

議会報告

一般質問

1、香害による健康被害を防ぐ対策を

柔軟剤や合成洗剤の香りに含まれる化学物質で、頭痛、吐き気、めまいなど様々な症状に苦しんでいる人が古賀市にもいます。ネット古賀の「香りの害アンケート」集計結果を裏付けとして、香りのリスクを市民に周知・啓発し、健康被害の未然防止に努めるよう提案しました。

市長からは「市民への情報提供を進める」と前向きな答弁がありました。



小樽子どもの環境を考える親の会 作成「香りやめてね」ポスター



古賀市議会議員

伊東ようこ

主な補正予算

市立図書館で電子図書館サービスが、始まります。(773万3千円)

感染拡大防止のため、市立図書館に行かなくてもインターネットを利用し電子書籍が読めるようになります。1600タイトル購入予定 令和3年3月開始予定

ひとり親世帯への支援(児童扶養手当受給世帯)(3530万5千円)

国の決定を受け、ひとり親世帯特別給付金の再支給が追加されました。1世帯5万円、第2子以降1人当たり3万円支給

主な議案

子ども医療費の支給制度が変わります。

これまで小学生までだった子ども医療費の通院助成が県の制度改正に合わせ、中学生までになります。

(自己負担上限を1600円)

2、子どもたちの命を守り、育ちを支える「チルドレン・ファースト」のまちへ

市長は、子どもを守り育てる事を最優先にする「チルドレン・ファースト」を掲げています。その理念が古賀市に浸透し、もっと子育てしやすいまちになるよう提案しました。

- コロナ禍だからこそ市立図書館に、本の貸し出しだけでなく子育て支援やゲートキーパーとしての役割をもたせセーフティネットのための居場所へ。
- 様々な要因で高校を中退したり、進学をあきらめた子などを対象に15歳からのヤング世代に特化し、学校への復帰や就職のサポートなど支援が必要です。

那珂川市

市議選 3/28

ふくおか市民政治ネットワーク・那珂川

現職市議伊藤ともこさんから

バトンタッチ!

いのう まりこ

新人 稲生茉莉子 さん



理念を大切に運動を継続する

ふくおか市民政治ネットワークの運動の原点を考える(11/28)

講師・福岡市元ネット議員
外井京子さん



入れ替わり、交代しながら継続してきた私たちの活動も30年を過ぎ、運動の理念や目的を皆で確認しあう機会はとても重要です。なかでも、私たちが大切にしている「3つのルール」は、市民の手で政治を変えるための手法です。

- 市民が交代して議員を務めるローテーション制
- 政治とお金の関係を変える議員報酬の管理
- 選挙もカンパとボランティアで

外井さんは、3つのルールには、「市民の運動を広げる」という理念が根底にあると話されました。

学習会に参加して私自身がネット活動っていいな、と共感したことを思い出すとともに、あらためて古賀にネットを生み出してくださいと多くの女性たちに感謝しました。これからも理念を大切に活動を楽しみます。皆さんも一緒に女性が創る政治に参加しませんか?

(運営委員 倉掛小竹)